

■ デジタルものづくり対応支援事業

静岡大学の学部生による地域中小企業(会員限定)でのインターンシップ事業

デジタルものづくりを進めていくためには、ヒト（人材）、モノ（設備・装置）、カネ（資金）、情報が必要ですが、中小企業では、特にデジタル人材が不足しています。

そこで、次世代自動車センター浜松では、中小企業におけるデジタル人材確保の方策の1つとして、中小企業に興味がある学生に中小企業のことを知っていただくとともに、静岡大学と中小企業の間を深めることが重要と考え、インターンシップ事業を実施しています。

今年度は、8月から、デジタルものづくりを実践している会員企業を対象として受入企業の募集を開始し、10月からは、静岡大学のご協力をいただき参加学生を募集、1月には参加が決定しました学生2名と指導教授、及び受入企業2社との顔合せ会を開催しました。

3月中旬からは、各受入企業において、現場におけるものづくり作業実習及びデジタルものづくり実習（設計業務、部品評価業務、部品の解析業務など）による5日間の研修をプログラムとするインターンシップを実施しました。

■日時：令和7年3月10日（月）～14日（金）、3月19日（水）～26日（水）

■場所：各受入企業

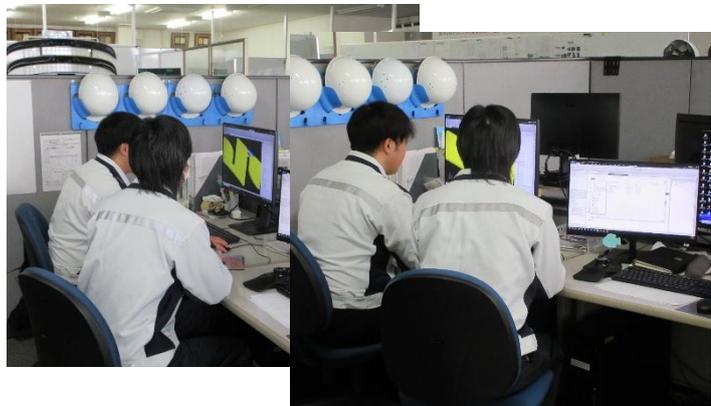
■参加者：企業2社／学生2名

【三恵(株) 様】

<顔合せ会>



<実習>



【(株)コーリツ 様】

<顔合せ会>



<実習>

